## 令和6年度施策評価シート(評価対象年度:令和5年度)

		TITHU	<b>平</b> 皮 心 束 計 [[	4 - 1		DAHO TIX			
基本政策【分野】	誰もが生涯にれ 安心して健やかに暮らも 【福祉・保健会		せるまちづくり -	施策	05_地域福祉	所管部長 取りまとめ所属		福祉部長 上総務課	
施策の内容	誰もが安心して、暮らすことができる地域共生社会の実現に向け、福祉活動の担い手を育成し、関係機関等と連携した ワークづくりを進めるとともに、複雑・複合化する福祉課題に対応するため、包括的・総合的な相談支援体制の充実等 また、生活困窮者に対する必要な支援を行い、経済的・日常的・社会的な自立を促進します。								
めざす姿	多様な担い手が連携した支援体制が整い、地域で互いに助け合い・支え合いながら、全ての人が孤立することなく、安心して暮らしています。								
重点事業	7								
14-44-144-15-4-MA	社会福祉協議会運営助成事業費			地域福祉	地域福祉推進事業費 DV被害者支援費				
施策構成事業	成年後見・権利擁護推進事業費			生活困窮者自立支援事業費					
					評価				
進捗評価	概ね順調		評価 <i>の</i> 判断理由	項につい 向けた準 ては、生 状値と比	重点事業については、先進自治体へのヒアリング等を行うとともに、社会福祉に関する 項について調査・審議を行う社会福祉審議会において各委員から意見を伺うなど事業実施 向けた準備を進めておりますが、検討段階まで至っておりません。成果指標の実績値につ ては、生活困窮状態が改善した件数は一定の成果は出ているもの、他の項目については、 状値と比較し下回っている状況です。その他施策構成事業については順調に進捗しており 施策全体としては概ね順調に進捗していると判断できます。				
施策推進上の課 題・環境変化	少子高齢化が急速に進む中、複合的課題や制度のはざまの問題など分野をまたいだ課題に対応していくため、地域における支え合いの体制づくりが重要となっている一方で、その担い手不足が顕著になっている状況にあります。引き続きその必要性について理解を促進し、地域の実情に合った体制づくりを進める必要があります。								
評価の経過	令和5年度		令和6年月		令和7年度	令和8年	<del></del>	令和9年度	
	概ね順調								
				施策	 推進の方向性				
	継続								
	いては、社は、多様な	土会から孤立傾向に	こある者に対して、	社会との	けとめる相談支援として、そ つながりを回復できるよう† 的孤立の発生を予防します。 <b>成果指標</b>	ナポートします。③			
成果指標名現状値		現状値	R 5	R		R 8	R 9	R 9	
指標の定義			実績値	実績	情値 実績値 	実績値	実績値	目標値(方向性	
福祉ボランティアの人数 社会福祉協議会で把握している 登録ボランティア数		3,983人 (R4)	3,215人					1	
生活困窮状態が改善した件数 生活困窮者自立支援事業により、家計の改善につながった件 数 (累計)		-	13件					25件	
困った時に相談できる人や場所 がある市民の割合 市民意識調査で「ある」と回答 した人の割合		51.6%							
		(R4)	46.9%					/	
した人の割っ	合		46.9%	重点	<b>事業の取組内容</b>			/	
	合	(R4) 爰 <mark>体制整備事業</mark>	46.9%	重点	<b>事業の取組内容</b>			1	
した人の割っ	包括的支护 複雑・複名	<b>爰体制整備事業</b> 合化する福祉課題に	こ対応するため、ワ	/ /ンストッ	事業の取組内容 プで対応できる包括的な相記 代を対象とする生活支援協認				
した人の割・ <b>事業名</b>	包括的支护 複雑・複名	<b>爰体制整備事業</b> 合化する福祉課題に	こ対応するため、ワ	/ /ンストッ	プで対応できる包括的な相言 代を対象とする生活支援協言		築を検討します。		
した人の割・ <b>事業名</b>	包括的支护 複雑・複名	<b>後体制整備事業</b> 合化する福祉課題 話的な相談窓口の過	こ対応するため、ワ 運営を円滑に行うた	/ /ンストッ	プで対応できる包括的な相詞	養体の各地域への構			
した人の割 事業名 事業内容	包括的支払 複雑・複名 また、包括	<b>優体制整備事業</b> 合化する福祉課題に 舌的な相談窓口の <b>項目</b> 包括的な相談窓口	こ対応するため、ワ 運営を円滑に行うた	/ /ンストッ	プで対応できる包括的な相記 代を対象とする生活支援協認 計画	養体の各地域への構	築を検討します。 <b>実績</b>		

## 重点事業以外の取組内容

- ●地域福祉の推進及び在宅福祉活動の中心的な役割を担う社会福祉協議会の活動を支援しました。
- ●地域福祉計画点検推進委員による、伊勢原市地域福祉計画実施状況に係る点検・評価等の進行管理を行いました。

## 令和5年度 主な取組内容

- ●DV被害者支援として、女性相談員を2人配置し、配偶者等からの暴力による被害者のための支援を行いました。
- ●伊勢原市成年後見・権利擁護推進センターの業務を伊勢原市社会福祉協議会に委託し、成年後見制度の周知や相談、市民後見人の育成を 行い、高齢者や障がい者などが安心して暮らせるように権利擁護を推進しました。
- ●生活保護に至る前の段階で自立支援を実施し、生活困窮状態からの早期自立を図りました。